

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
9	井出 晴美（16）	<p>1. データ連携システムによる子供支援について</p> <p>貧困や虐待、いじめ、性犯罪など、子供を取り巻く社会問題はコロナ禍によって深刻さを増しており、最近では、ヤングケアラーや、養護施設・里親の元で育った若者たちの自立などの問題も表面化しています。</p> <p>子供の貧困や虐待などの問題は家庭の外からは見えにくく、事態が深刻化してから分かる場合が多く、何らかの兆候が見られた段階で早期発見・早期支援につなげることが重要と考えます。近年、その対策として関係機関ごとに掌握する子供の情報を連携させ、データ分析により、支援につなげる試みが一部の自治体で始まっています。</p> <p>例えば、大阪府箕面市が取り組む「子ども成長見守りシステム」では、それまでバラバラだった情報を一元化することにより一人一人の状況を俯瞰して捉え、支援が必要な困窮家庭の子供を早期に発見し、関係機関による支援を行っています。</p> <p>同システムは、教育委員会や福祉部局、児童相談支援センターなどに分散する子供や家庭の情報を、縦割りを越えてデータベース化し、活用しています。データベースには市内在住のゼロ歳から18歳までの子供の学力や健康・体力、登校状況、生活保護受給の有無などの情報が共有され、専任部署が定期的に分析し、困窮などのリスクを抱えた子供や家庭を抽出し、関係機関を通じた見守りや支援につなげています。</p> <p>分析が活かされたケースは多く、急激な学力低下が認められた小学生の家庭状況を調査したところ、親が子供の世話を十分できていない事態が分かり、改善につながったケースや、就学援助の受給資格がありながらも受けていない家庭の存在を把握でき、受給に至ったケースもあります。</p> <p>さらに、支援が必要な子供の見逃し防止にも効果があり、2018年下半期のデータ分析で、重点的な支援が必要とされた小中学生は462人に上り、これは学校側が既に支援・見守り対象としていた数より116人も多く、支援につながっています。</p> <p>箕面市では、こうした情報集約が円滑に進むよう、子供の施策を担う部署を教育委員会に一元化する組織改編を実施しており、組織間の情報のやり取りも明確にできるよう個人情報保護条例の改正を行い、情報を閲覧する担当者も限定するなど、情報漏えい防止策の徹底も図っています。本市でも、子供を取り巻く社会問題への対応は大きな課題となっており、いち早く子供の変化をキャッチして、困難を抱える子供たちに適切な支援を行うことが求められています。</p> <p>そこで、以下3点について伺います。</p> <p>(1) 子供を取り巻く社会問題は、虐待や貧困、いじめ、性犯罪、ヤングケアラーなど、多岐にわたります。本市の学校現場における子供たちの現状把握はどのように行っているのか伺います。</p>	市長 及び 教育長 担当部長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
9	井出 晴美（16）	<p>(2) 本市における子供の貧困・虐待などに対する福祉と教育の連携支援体制について伺います。</p> <p>(3) 子供たちの現状をいち早く把握し、支援につなげていくために、データ連携システムを構築し、活用してはと考えるますが、本市の見解を伺います。</p> <p>2. 男性用トイレへのサンタリーボックス設置について</p> <p>近年、食事の欧米化が原因で、高齢の男性を中心に前立腺がんや膀胱がんになる人が急増しています。国立がん研究センターが2018年にまとめた統計によると、前立腺がんや膀胱がんと診断された男性は、約11万人とされています。前立腺は、排尿の基点として大きな役割を担っており、前立腺がんを発症すると本来の前立腺の機能を果たせなくなり排尿障害を引き起こしてしまいます。また、膀胱は腎臓で生成された尿をため込み、一定の量までたまると、尿道を通して排尿されますが、膀胱がんを発症すると、腫瘍の影響で頻尿や血尿などの症状を引き起こします。たとえ、これらのがんの摘出手術を受けたとしても、尿失禁や頻尿などの症状に悩まされる人が多いと言われています。また、40代から70代までの男性の約8人に1人が尿漏れに悩んでいることが、民間企業の調査により分かりました。</p> <p>このように病気だけでなく加齢により尿漏れパッドを使う男性が増えていることから、外出先のトイレで捨てる場所がなく不便を感じている男性も多く、トイレ使用後はやむなく袋に入れて持ち帰るなど、衛生面でも好ましくなく、男性用トイレでも使用済みのおむつや尿漏れパッドを廃棄するサンタリーボックスの設置が求められています。</p> <p>そこで、本市の公共施設における男性用トイレの個室にサンタリーボックスを設置してはと考えるますが、見解を伺います。</p>	市長 及び 教育長 担当部長